

# Express5800/T110m-S (映像アプライアンス)

## ご使用時の注意事項

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品のご使用において、ご注意くださいことがございます。  
誠に恐れ入りますが、ご使用前に下記内容を必ずご一読いただきますようお願い致します。  
なお、本書は必要なときにすぐに参照できるよう大切に保管してください。



CBZ-001453-027-00

## 【重要】

### ● 本紙の最新情報について

- ・ 最新の本紙「ご使用時の注意事項」については、以下からダウンロードをお願いいたします。

<https://jpn.nec.com/pcserver/index.html>

→顔認証アプライアンスサーバ

→仕様・サポート

→ユーザーズガイド（製品マニュアル）

→ご使用時の注意事項

### ● 箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順

- ・ 添付の「安全にご利用いただくために」を参照して、本製品に関する安全上の注意事項を確認してください。

#### ユーザーズガイド等について

製品マニュアル(ユーザーズガイド等)は、NECコーポレートサイトに掲載しています。

<https://jpn.nec.com/pcserver/index.html>

→顔認証アプライアンスサーバ

→仕様・サポート

→ユーザーズガイド（製品マニュアル）

- ・ 初めてご使用になる場合には、添付されたスタートアップガイドを参照してください。

### ● ライセンスについての注意事項

- ・ 組み込み（BT0）手配で追加のライセンスを手配されている場合は、ライセンスは適用済みで出荷されます。  
※装置購入後に後からライセンスを追加する場合は、本体のサポートパックに合わせてライセンスごとにPPSupportPack保守をご購入ください。保守期間が合わない場合はサポートできませんのでご注意ください。
- ・ ライセンスは、ご購入された本HW装置1台のみに有効なライセンスになります。そのためサポート期間もHW本体装置のサポート期間が最大になりますのでご注意ください。
- ・ 再インストール時には、ライセンスの再適用が必要になります。ライセンスキー記載のシートは大切に保管してください。

### ● ビデオマネジメントソフトウェアのライセンスについて

- ・ ライセンスを追加でご購入の際には、VMS基本ライセンスとVMSカメラライセンスの保守期間は必ず同じものをご購入ください。保守期間が合わない場合はサポートできませんのでご注意ください。
- ・ VMSソフトウェアライセンスはHW保守交換をおこなった場合に再アクティベーションが必要になることがあります。その場合はライセンスファイルの再発行をおこなう必要がありますので、サポート窓口までお問い合わせください。
- ・ Milestone XProtect Management Clientの実行画面上にMilestone Careの有効期限としてNECの定める保守期間を超える日付が表示されることがありますが、本製品においてはNECの定める保守期間が優先されますのでご注意ください。

### ● ESMPRO/ServerManagerをご使用時の注意事項

- ・本製品にはESMPRO/ServerManagerがあらかじめインストールされています。デフォルトのユーザ名とパスワードは以下のように設定されています。必要に応じEXPRESSBUILDER内のマニュアルを参照してデフォルト設定から変更をお願いします。

ユーザ名 : admin  
パスワード : edgserver

## ● 内蔵フラッシュメモリからEXPRESSBUILDERを起動する場合の注意事項

- ・内蔵フラッシュメモリ内のEXPRESSBUILDERを起動する場合は、POST中の画面右下に表示されるコードが「B4」の時に<F3>キーを押してください。
- ・オプションのグラフィックスアクセラレータカードが搭載されている場合は、画面表示と同時に<F3>キーを押してください。
- ・<F3>キーを押した後、次の画面が表示されない場合はEXPRESSBUILDERから起動できていません。

```
OS installation      *** default ***  
Tool menu (Normal mode)  
Tool menu (Redirection mode)
```

- ・本機を再起動して、再度<F3>キーを押してください。

## ● Milestone Xprotectアーカイブ設定の注意事項

- ・デフォルト設定では録画データの保存先やアーカイブ先にNASなどのネットワークストレージが設定できません。以下の設定をすることでネットワークストレージに接続可能になります。
- ・事前にアーカイブ先のネットワークストレージに共有フォルダを作成しておく必要があります。

### ■ 設定手順

- ① 本装置でローカル管理者アカウントを作成します。(Administrator アカウントも可)
- ② ネットワークストレージにて手順①で設定したローカル管理者アカウントと同じユーザー名、パスワードのローカル管理者アカウントを作成します。
- ③ [スタートメニュー]-[Windows 管理ツール]-[サービス]から、「Milestone XProtect Recording Server」サービスのログオンアカウントを手順②で設定したユーザー名、パスワードに変更します。
- ④ 「Milestone XProtect Recording Server」サービスを停止します。
- ⑤ タスクトレイから「Milestone XProtect Recording Server」を右クリックし、「Register...」をクリックします。
- ⑥ 「Register on the management server」のウィンドウが表示されるので、そのままOKをクリックします。
- ⑦ 手順②で設定したユーザー名、パスワードを入力し、OKをクリックします。
- ⑧ 「Milestone XProtect Recording Server」サービスを起動します。

## ● マイナンバー対応方針

2016年1月より社会保障・税番号（マイナンバー）制度の運用が開始されています。

弊社はマイナンバー（個人番号）関係事務、または利用事務の委託を受けることはありません。そのため、電子データ、印刷物、保守情報（メモリダンプ、トレースなど）にマイナンバー（個人番号）が含まれる場合、保守を行うことはできません。

## ● 本製品を外部ネットワークする際の注意事項

本製品は、ローカルネットワークにて使用されることを前提とした設計となっております。外部ネットワークに接続する際、OSのセキュリティ上問題が発生する可能性があります。

外部ネットワークに接続する場合はお客様責任のもと、セキュリティパッチの適用やセキュリティ設定などを実施した上で接続するようにお願いいたします。

- **Windows OSのデバイスマネージャーにてVirtual Mouse Gadgetに「HIDキーボードデバイス」が表示される場合について  
（「表示(V)」にて「デバイス(コンテナー別)(C)」を選択時）**

本現象が発生した場合、BMC管理コンソールで仮想KVMビューアを使用する際に、リモートからのマウス入力が動作しなくなります。

この現象を解消するため、以下の手順を実施してください。

1. デバイスマネージャーを開き、Virtual Mouse Gadgetの「HIDキーボードデバイス」を選択します。
2. 右クリックして「デバイスのアンインストール(U)」を選択します。
3. 「操作(A)」メニューから「ハードウェア変更のスキャン(A)」を選択します。

現象が解消しない場合は、同じ手順を再度実施してください。

## ■本件に関するお問い合わせについて

本書の内容に不明点がありました場合は、下記ファーストコンタクトセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先：ファーストコンタクトセンター

T E L : 0120-5800-72

受付時間 : 9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休日を除く）

※番号をお間違えにならないようお確かめのうえお問い合わせください。

### 商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。

Milestone XProtectは、Milestone Systemsの登録商標です。

MicrosoftおよびWindows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

---

2024年 12月 2版



CBZ-001453-027-00